施 策 分 野 評 価 シ ー ト

1 基本目標・施策分野の名称

基本目標	7	総合計画の実現に向けて
施策分野	4	公共施設マネジメント
10年後のめざす姿		公共施設等が適切に維持管理され、限られた経費の中で今後の更新、除却などを含め、最適化に向けた見直しがはかられ、住民の誰もが安全で快適に施設を利用できています。

2 施策数値指標

指標名	現状値	実 績				令和7年度 目標値（実績値）
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－
説明・コメント						

3 予算・決算の状況

（単位：千円）

予 算 額					
事業費/年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
一般財源	1,542,904	1,650,378	1,783,185		
国庫支出金	424,189	542,564	498,678		
都支出金	412,851	533,687	480,656		
地方債及びその他の特定財源	789,566	212,303	299,032		
総事業費（計）	3,169,510	2,938,932	3,061,551	0	0

（単位：千円）

決 算 額					
事業費/年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
一般財源	1,456,042	1,587,867	1,659,962		
国庫支出金	431,095	518,337	484,220		
都支出金	413,576	457,823	580,182		
地方債及びその他の特定財源	754,506	200,435	237,021		
総事業費（計）	3,055,219	2,764,462	2,961,385	0	0

施策の評価（分析）

人口減少等における社会情勢の変化から、公共施設のあり方も変化してきている状況である。公共施設の再編・統合に向けて、公民連携を研究するとともに、多機能化・複合化等、創意工夫が求められる。

4 重点施策

担当課	企画政策課、都市計画課、建設課、学校教育課、下水道課

施策	1	個別施設計画の整備・運用	基本構想・重視すべき視点	資源を磨き生活の質を豊かにする

年度	【進捗状況】（主な取組等）	【評価・査定】
令和3年度	国のインフラ長寿命化計画の見直しを踏まえ、各自治体の公共施設等総合管理計画を見直すよう要請があった。計画を抜本的に見直すものではないが固定資産台帳等の公会計データを活用するなど、より数値を精緻化し、公共施設等総合管理計画を一部改訂した。（企画課） 下水道施設の適切な維持管理のため、管渠内清掃、不明水対策工事及び駒形汚水中継ポンプ場の点検委託を行った。また、駒形汚水中継ポンプ場の改築計画を策定した。（下水道課） 橋りょう長寿命化修繕計画に基づき、橋の緊急的な補修に対応するため、橋りょう定期点検を実施した。（建設課） 令和2年度に策定した学校施設長寿命化計画に基づき、令和3年度以降の改修工事等を研究した。（学校教育課）	建設系公共計画施設及びインフラ施設においても、予防保全型維持管理を推進し、計画に基づく方針を遵守すること。危険性が認められた場合においては、総合的な判断により、改修等を検討する。また、これらすべてを包含した公共施設個別施設計画については、令和4・5年で策定が完了する予定だが、町の持続可能な未来に向けた重要な計画であるため、組織が一丸となり策定する必要がある。
令和4年度	令和4年度では、町営住宅・橋りょう・学校施設を除いた公共施設についての計画策定に向けて個別施設計画検討委員会及び部会を構成し、公共施設の現況把握やあり方及び方向性に関することなど、議論した。また、受託者による専門的見地から各公共施設の現況を調査するとともに、公共施設に関する住民アンケートを実施した。（企画政策課） 町営住宅の適切な維持保全による良質なストックの確保と、維持・修繕に係る財政負担の軽減に向けた長寿命化対策を推進するため、町営住宅長寿命化計画の改定を行った。（都市計画課） 橋の長寿命化に資する補修等に対応するため、「瑞穂町橋りょう長寿命化修繕計画」を改定した。（建設課） 下水道施設の適切な維持管理のため、管渠内清掃、不明水対策工事を行った。（下水道課）	人口減少、少子高齢化の進展は、公共施設の利用需要が変化していく。一方で、社会保障関係費の増加、投資的経費は抑制傾向の中で、長期的な視点を持って、更新・統廃合・長寿命化などの対応策を求める。町財政は非常に厳しい状況に変わりはなく、町公共施設個別施設計画では、維持管理・更新等に係る優先順位の考え方、対策の内容や実施時期など、明記する必要がある。
令和5年度	施設担当課のヒアリング及び住民との意見交換会などを実施し、瑞穂町公共施設個別施設計画を策定した。計画では、各施設の大規模改修及び更新時期を示すとともに、今後17年間で約10施設を削減するなどの目標を設定した。（企画政策課） 町営東長岡住宅の施設の老朽化に伴う修繕及び退去時修繕を適宜行った。また、快適な居住空間と建物の長寿命化を図るため、7戸の浴室改修工事を実施した。（都市計画課） 「瑞穂町橋りょう長寿命化修繕計画」に基づき、健全度がⅡ（予防保全段階」となった4橋（狭山下橋・中宿橋・二本榎橋・狭山橋）のうち、二本榎橋の補修工事設計を令和6年度に行うため委託料の予算措置をした。（建設課） 下水道施設の適切な維持管理のため、管渠内清掃、浸入水調査業務、元狭山雨水調整池マンホールポンプ交換工事を行った。（下水道課）	公共施設個別施設計画を策定し、計画目標達成に向けて、計画的に実践することに期待している。
令和6年度		
令和7年度		

施策	2	民間活力の積極的な導入・検討	担当課	企画政策課
			基本構想・重視すべき視点	危機に備える

年度	【進捗状況】(主な取組等)	【評価・査定】
令和3年度	限られた経費の中で公共施設等が適切に維持管理され、住民が安全で快適に施設を利用できるよう、PPP/PFIの導入を検討するプロジェクトチームを設置し、持続可能な公共施設の整備・運営手法を研究した。研究成果として瑞穂町PPP/PFI導入ガイドライン(素案)を作成し、町長に報告を行った。	施設の維持管理に向けて、町の実情に沿った管理方法を選択し、PPP/PFI等の継続的な研究が必要である。
令和4年度	PPP/PFIに取り組むための各手法について調査し、PPP/PFI導入ガイドラインに加えた。今後は、町の施策におけるPPP/PFIの活用を検討し、必要に応じてガイドラインの見直しを行う。	PPP/PFI導入ガイドラインを運用していくに当たり、今後のガイドライン活用施設については、庁内で議論、見極めが必要である。
令和5年度	令和4年度に町で実施したサウンディング市場調査、及び他市の事例などを瑞穂町PPP/PFI導入ガイドラインへ加えた。今後は、内閣府が実施する優先的検討規程運用支援事業を活用し、具体的な案件におけるPPP/PFI活用の可能性を探る。	PPP/PFI導入に向けて、職員のさらなるスキルアップが必要である。
令和6年度		
令和7年度		

5 個別事務事業概要

(単位:千円)

No.	事務事業名	担当	令和5年度 当初予算額	令和5年度 決算額	令和6年度 当初予算額
1	議場の維持管理	議会事務局	1,210	1,210	1,287
			事務事業の概要		
			本会議場、委員会室、全員協議会室の設備等の維持管理を行い、議会運営に支障がないようにする。 導入時のままであった全体的な設備は、新庁舎建設に伴い設備等が更新された。新たな設備等の維持管理を行っていく。		

No.	事務事業名	担当	令和5年度 当初予算額	令和5年度 決算額	令和6年度 当初予算額
2	(再掲) 公営住宅管理事務	都市計画課	30,843	27,569	52,723
			事務事業の概要		
			国、都及び町が協力して、健康で文化的な生活を営むに足る住宅を整備し、これを住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で賃貸することにより、住民生活の安定と社会福祉の増進に寄与することを目的としている。		

No.	事務事業名	担当	令和5年度 当初予算額	令和5年度 決算額	令和6年度 当初予算額
3	庁舎管理事務	財政課	66,118	64,402	75,860
			事務事業の概要		
			来庁者及び職員が安全かつ快適に庁舎を利用できるよう必要な維持管理を実施する。また、庁舎の省エネルギー対策として、空調や照明を適正に管理するとともに、職員に対し節電の注意喚起を定期的に実施し、節電意識の向上を図る。		

No.	事務事業名	担当	令和5年度 当初予算額	令和5年度 決算額	令和6年度 当初予算額
4	（再掲） 地区会館管理委託及び修繕等	協働推進課	80,027	77,335	9,308
			事務事業の概要		
			航空機の騒音によって、著しく生活環境を阻害されている町民の生活文化の向上と社会福祉の増進に寄与するため、コミュニティ活動の場として10の地区会館を提供している。会館の設置目的をより効果的に達成するため、地域に精通した地元町内会と会館の維持管理及び貸出し業務の委託契約を締結し、施設環境整備の充実と利用者の拡大を図っている。 また、利用者の利便性と適正な維持管理を図るため、会館の修繕を行い地域コミュニティ活動等の推進を図っている。		

No.	事務事業名	担当	令和5年度 当初予算額	令和5年度 決算額	令和6年度 当初予算額
5	（再掲） スポーツ広場等の提供	協働推進課	38,190	32,763	10,192
			事務事業の概要		
			スポーツ広場等を町で借り上げ、町民に開放し、提供することにより、スポーツ振興と地域コミュニティ活動の活性化及び拡大を図ることを目的とし、12か所のスポーツ広場等について、維持管理に伴う運営費を町内会・自治会へ交付している。町で借り上げているスポーツ広場等の用地借上料の支払い、維持管理に伴う工事・修繕、樹木の剪定委託及び原材料費による砂の搬入等が主な内容である。		

No.	事務事業名	担当	令和5年度 当初予算額	令和5年度 決算額	令和6年度 当初予算額
6	（再掲） 駅駐輪場及び自由通路における利便性の向上	安全・安心課	21,113	21,113	24,599
			事務事業の概要		
			・箱根ケ崎駅自転車等駐車場及び箱根ケ崎駅東西自由通路について、指定管理者制度を導入することにより、駐輪場利用者への対応や料金収受などの運営管理、清掃、機器の保守点検などの施設管理を委託しているほか、町の玄関口として駅東西自由通路を活用した町の観光や産業のPRを行い、利用者サービスの向上と、町の活性化に貢献している。・駅利用者の増加に対応した、駐輪場施設の利便性の向上及び自由通路のサービス向上を図り、必要な修繕を適切に実施し、利用者ニーズに応える。		

No.	事務事業名	担当	令和5年度 当初予算額	令和5年度 決算額	令和6年度 当初予算額
7	(再掲) コミュニティセンターの運営	協働推進課	63,351	60,759	66,428
			事務事業の概要		
			コミュニティセンターは、コミュニティ機能、生涯学習機能、役場の連絡所機能(住民関係諸証明の受付、交付事務)や地域図書室(武蔵野・長岡)体育館的施設(長岡)を備えた複合型施設であり、地域住民の主体的活動によるコミュニティ形成の場として、また、交流の場として有効活用を図る。		

No.	事務事業名	担当	令和5年度 当初予算額	令和5年度 決算額	令和6年度 当初予算額
8	(再掲) リサイクルプラザとエコパークの効率的、効果的な管理	環境課	19,773	19,781	21,733
			事務事業の概要		
			リサイクルプラザは、不燃物、資源物、及び粗大ごみの処理、廃棄物の減量並びにリサイクルの促進による生活環境の向上に寄与することを目的とする。リサイクルプラザでは、施設見学の受入れや、不用品として搬入された粗大ごみの中から再利用できる家具などを販売したり、不用となった傘をリサイクル傘として再利用するなどリサイクルに努めている。		

No.	事務事業名	担当	令和5年度 当初予算額	令和5年度 決算額	令和6年度 当初予算額
9	(再掲) ふれあいセンターの施設管理	福祉課	18,719	18,719	20,252
			事務事業の概要		
			指定管理者制度を導入し、住民だれもが安全、安心に使用できる「瑞穂町ふれあいセンター」(以下「センター」という。)として、利用者に配慮した会議室の貸し出し方法などを含めた住民サービスの充実を目標とする。また、一人でも多くの方がセンターを利用してもらえるように、PR活動を行う。		

No.	事務事業名	担当	令和5年度 当初予算額	令和5年度 決算額	令和6年度 当初予算額
10	(再掲) 心身障害者(児)施設の管理運営	福祉課	77,686	77,358	80,642
			事務事業の概要		
			目的:瑞穂町福祉作業所における訓練等給付事業及び心身障害者(児)福祉センターあゆみにおける地域生活支援事業について、指定管理者と連携し円滑な運営を行い、障がい者(児)の就労機会の拡大、日中活動の充実、介護者の負担軽減につなげる。 内容:1.瑞穂町福祉作業所:障害者総合支援法に基づく就労継続支援B型事業を実施 2.瑞穂町心身障害者(児)福祉センター:障害者総合支援法の地域生活支援事業に基づく事業を実施		

No.	事務事業名	担当	令和5年度 当初予算額	令和5年度 決算額	令和6年度 当初予算額
11	(再掲) 精神障害者施設の管理運営	福祉課	26,427	25,551	27,533
			事務事業の概要		
			目的:瑞穂町精神障害者地域活動支援センター、瑞穂町精神障害者共同作業所における通所事業について、指定管理者と連携し円滑な運営を行い、日中活動の自立、社会復帰、介護者の負担軽減精神障がい者の就労機会の拡大につなげる。 内容:1.精神障害者地域活動支援センター「ひまわり」(旧箱根ケ崎共同作業所)2.精神障害者共同作業所「ころぼっくる」(旧駒形富士山共同作業所　1、2とも:みずほまち精神保健福祉会へ指定管理委託		

No.	事務事業名	担当	令和5年度 当初予算額	令和5年度 決算額	令和6年度 当初予算額
12	(再掲) 保育園運営業務	子育て応援課	1,680,139	1,615,557	1,686,243
			事務事業の概要		
			瑞穂町には公立2園、私立5園の認可保育所、2園の認定こども園、1園の小規模保育事業所があり、10園すべてが民間の運営となっている。民間活力の導入により保育ニーズに柔軟に対応するとともに、法人のノウハウ、活力を活かし、町全体の保育サービスの拡充につなげる施策を実施している。		

No.	事務事業名	担当	令和5年度 当初予算額	令和5年度 決算額	令和6年度 当初予算額
13	（再掲） 学童保育クラブ運営事業	子育て応援課	68,485	63,814	71,320
			事務事業の概要		
			小学校就学児童で、放課後に帰宅しても、保護者が仕事や病気等により適切な監護を受けられない者を、学童保育クラブで一定時間組織的に指導することにより、児童の健全な育成と福祉の増進に寄与することを目的に事業運営する。 施設は「あすなろ、あすなろ分室、二小、三小、四小、西松原」の6カ所で定員は条例施行規則上264人（運用上396人）。		

No.	事務事業名	担当	令和5年度 当初予算額	令和5年度 決算額	令和6年度 当初予算額
14	（再掲） あすなろ児童館事業	子育て応援課	19,769	19,178	24,830
			事務事業の概要		
			児童館は、児童福祉法に基づく18歳未満の児童を対象とする児童厚生施設である。児童の健全育成を図るとともに、遊びを通した仲間づくりや、健康で心豊かに育つことを助ける場としている。児童館の主な事業は、子どもたちの自由な活動を見守り・助言する「日常活動」、スポーツ・料理・工作等の「各種教室」、お楽しみ会・観劇鑑賞会・運動会等の「行事活動」、幼児と保護者を対象とした定期的な活動や、子育てに関する情報交換の場の提供と相談事業等の「子育て支援活動」、子どもスタッフにより企画・運営する「子どもまつり」である。		

No.	事務事業名	担当	令和5年度 当初予算額	令和5年度 決算額	令和6年度 当初予算額
15	（再掲） 子ども家庭支援センター事業	子育て応援課	20,339	19,692	17,741
			事務事業の概要		
			子ども家庭支援センターは、18歳未満の子どもと家庭に関するあらゆる相談や妊婦からの相談を受け、児童虐待の未然防止や保護者の育児負担の軽減、良好な家庭環境への改善に向けた支援などを行っている。また、保護者同士の交流の場や子育て支援サービスを提供するなど、子育て家庭の総合拠点としての役割を果たしているほか、関係機関内で支援が必要な児童の情報共有や支援内容の協議、連携による支援を行っている。さらに、虐待による重篤な事件を発生させないため、独自に「子どもへの虐待防止・対応の手引き」（平成22年度策定　令和2年度改訂）等を活用し、各分野の職員の虐待に対する意識や専門性の向上、要保護児童対策地域協議会などとの連携強化を図っている。		

No.	事務事業名	担当	令和5年度 当初予算額	令和5年度 決算額	令和6年度 当初予算額
16	（再掲） 高齢者福祉センター寿楽改修	高齢者福祉課	81,374	93,255	790,511
			事務事業の概要		
			平成5年12月に高齢者福祉センター寿楽を開設。それ以後、空調の大規模な改修工事は行っていない。施設の老朽化により、大規模な改修が必須となっているため、高齢者福祉センターとしての機能を維持しつつ、入浴設備を廃止し、高齢者在宅サービスセンターを多世代間の交流に活用できる機能へ変更、第五小学校の学童保育クラブを移転できる機能を有した施設への改修を行う。		

No.	事務事業名	担当	令和5年度 当初予算額	令和5年度 決算額	令和6年度 当初予算額
17	（再掲） 下水道施設の維持管理	下水道課	178,467	129,584	238,799
			事務事業の概要		
			下水道施設の機能を維持するため、管渠内調査、管渠内補修、管渠内清掃及びポンプ施設の管理を行う。 管渠内調査は汚水管及び雨水管等を調査し、管渠の破損状況等の把握をする。管渠内清掃は、管渠内や人孔内に溜まった土砂、汚泥を洗浄車や吸泥車で排除し機能の維持を図る。管渠内補修は、管渠内調査によって得られた異常箇所の補修を行う。 駒形ポンプ場の機能を維持するため、ポンプの運転管理、施設の維持のためにポンプ設備や電気設備、消防設備等の点検を実施する。		

No.	事務事業名	担当	令和5年度 当初予算額	令和5年度 決算額	令和6年度 当初予算額
18	（再掲） 学校施設整備事業 （プール、除湿温度保持機能復旧、校庭芝生化、ICT整備、水飲栓直結化）	学校教育課	169,852	210,109	267,004
			事務事業の概要		
			学校教育を進める上で必要な施設等の機能を確保するため、必要な整備等を行う。		

No.	事務事業名	担当	令和5年度 当初予算額	令和5年度 決算額	令和6年度 当初予算額
19	（再掲） 学校施設整備事業 （教室等改修）	学校教育課	62,154	57,389	19,351
			事務事業の概要		
			各学校とも老朽化がすすみ、各教室における改修が必要な状況となっており、児童・生徒の安全かつ快適な学習環境及び教職員の効率的な事務執行を支援するため、各校の教室などの改修や防犯カメラの更新などを行う。		

No.	事務事業名	担当	令和5年度 当初予算額	令和5年度 決算額	令和6年度 当初予算額
20	（再掲） ビューパーク・スカイホール維持管理・運営事業	社会教育課	97,564	102,838	92,720
			事務事業の概要		
			町の文化活動の拠点として、様々なジャンルの優れた作品を鑑賞する機会を提供している。また、町民が自主的な文化活動や創造活動の場として利用できるよう、効率的な維持管理に努めている。		

No.	事務事業名	担当	令和5年度 当初予算額	令和5年度 決算額	令和6年度 当初予算額
21	（再掲） 体育施設の維持管理	社会教育課	69,575	64,795	121,987
			事務事業の概要		
			町民の心と体の健康を維持するため体育施設の維持管理と、第2次瑞穂町スポーツ推進計画に沿った施設整備を行うとともに、その維持管理を行う。		

No.	事務事業名	担当	令和5年度 当初予算額	令和5年度 決算額	令和6年度 当初予算額
22	（再掲） 耕心館事業の充実	図書館	45,531	45,531	46,506
			事務事業の概要		
			町民に心安らぐくつろぎの場を提供する。また、周辺地域の優れた音楽、美術・工芸などの鑑賞事業や季節に合わせた事業を実施し、文化・芸術に触れる機会を創出することにより、町民の文化・芸術振興に寄与する。		

No.	事務事業名	担当	令和5年度 当初予算額	令和5年度 決算額	令和6年度 当初予算額
23	（再掲） 郷土資料館事業の充実	図書館	60,465	60,638	74,927
			事務事業の概要		
			瑞穂町に関する歴史・文化・教育的資料を収集し、保管及び展示して町民の利用に供し、その教養学術及び文化の向上に寄与することを目的として、調査研究の成果を展示・刊行物の発行・講演会の開催等の方法により周知するよう図る　ほか		

No.	事務事業名	担当	令和5年度 当初予算額	令和5年度 決算額	令和6年度 当初予算額
24	公共施設マネジメント	企画政策課	7,942	7,722	0
			事務事業の概要		
			令和5年度に町営住宅・橋りょう・学校施設を除く公共施設の状況を調査し、個別施設計画を策定した。今後は、計画に基づいた施設マネジメントを実施するとともに、PPP/PFIなどについてもガイドラインの作成・見直しのほか、各施設の改修時での活用の方法を検討していく。		

No.	事務事業名	担当	令和5年度 当初予算額	令和5年度 決算額	令和6年度 当初予算額
25	財産管理事務	財政課	46,586	36,613	45,162
			事務事業の概要		
			令和5年度に町営住宅・橋りょう・学校施設を除く公共施設の状況を調査し、個別施設計画を策定した。今後は、計画に基づいた施設マネジメントを実施するとともに、PPP/PFIなどについてもガイドラインの作成・見直しのほか、各施設の改修時での活用の方法を検討していく。		

No.	事務事業名	担当	令和5年度 当初予算額	令和5年度 決算額	令和6年度 当初予算額
26	保健センター維持管理事業	健康課	9,852	8,110	12,031
			事務事業の概要		
			保健センターは、住民の健康増進につながる健(検)診や予防接種等の実施施設であり、また、災害時においては、医療救護所となる重要な施設である。適切な維持管理を実施するとともに必要に応じて、修繕又は工事を行い、来館者及び職員が安全かつ快適に利用できるよう、施設機能を維持することを目的とする。 また、省エネルギー対策として、空調や照明を適正に管理するとともに、職員に対し節電の注意喚起を定期的に実施し、節電意識の向上を図る。		

合 計 額	3,061,551	2,961,385	3,826,994